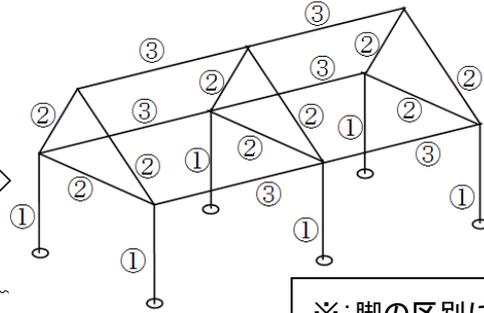


テント建てマニュアル

用意するものは以下の通り。

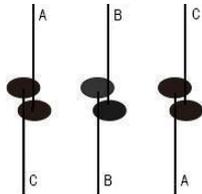
- ① 脚 <3種 2本ずつ>
- ② 梁(長)<3本>、屋根(斜辺)<6本>
- ③ 梁(短)<4本>、屋根(てっぺん)<2種 1本ずつ>
- ④ ホロ、横幕



なお、作業は必ず軍手を着用の上行ってください。

(1) 部材の配置

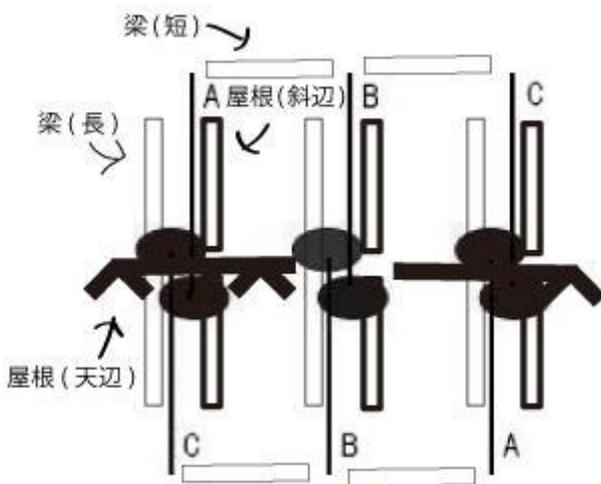
1) 脚を下図のように配置する。



2) 梁(長)、屋根(斜辺)を、テントの短辺(脚と同じ位置)に配置する。

3) 梁(短)をテントの長辺に配置し、屋根(てっぺん)をその中間に配置する。

4) 部材の配置完了。下図のようになっているはず。



(2) 組み立て

まず、脚の可動部分を立てる。



左図(脚 A)の、①に梁(長)を、
②に梁(短)を入れる。
(脚 B には②が③を挟んで二つあり
脚 C では左右が逆。)
全ての脚でこの作業が終わった後、
屋根を組み立て、③に入れる。
これで、テントの枠組みは完成。

※: 脚の区別について

下の写真のもの…A

穴が4つあるものが真ん中用…B

下の写真と左右が逆のもの…C



(3) ホロをかける

角を合わせる。外れないように紐を軽く結ぶ。

(4) テントを立てる。

支柱の頭にある穴のうち、横に出っ張っているもの(脚 A では②にあたる)を下から片手の手の平で支えながら持ち上げる。

(5) 筋交いをつける。

外れると危険なので、外れてしまわないようしっかりとめ。

(6) 仕上げ

ホロの紐を結び、横幕をつける。横幕はテント後ろと側面(他のテントと接していない場合のみ)に取り付ける。これで完成。